

S S H生徒研究発表会の報告

平成25年8月7日(水)～8月8日(木)、神奈川県横浜市パシフィコ横浜において、S S H生徒研究発表会が行われ、本校の課題研究選択生徒3年生3名が参加しました。全体会では、岡野 光夫 氏(東京女子医科大学先端生命医科学研究所 副学長・教授、所長)による講演会をいただき、ポスター発表では、本校は「モンシロチョウの季節型の研究」の発表を行いました。研究内容が身近なモンシロチョウということもあってか、見学者は高校生が多く、またその他に大学や高校の先生方にも興味を示していただいたということです。アピールタイムでは、研究内容についてすべて英語で紹介しました。

また、前日に行われた海外招聘校歓迎レセプションでも、海外招聘者(ドイツ・中国・タイ・台湾・韓国・シンガポール)や日本の他校の生徒たちに対し、英語による歓迎コメントや学校紹介、参加生徒自身の研究概要などについてのスピーチを行いました。

以下に、S S H生徒研究発表会の来場者からのコメントをご紹介します。

- ・まず、実験内容がおもしろかった。説明も一つひとつ丁寧でわかりやすかった。夏のさなぎを冷やして春のモンシロチョウにしようという考えは今まで気づかなかった。これからもモンシロチョウを気をつけて見てみようと思った。
- ・自分たちも蝶について研究していて興味が持てた。わからないところは紙を使ってその場で書いて説明していただいてわかりやすかった。

